

## 【帯同審判における注意事項】

### 港区バスケットボール連盟

〈試合開始前〉

- ① レフェリーカッター・ホイッスル・試合球の準備（試合球は本部より貸出し）
- ② TO、モップのスタンバイ確認（10分前に着席）
  - ・スコアシートに背番号および選手名をフルネームで記載していることを確認
- ③ 5分前までにスタメン申告&サインを各チームコーチに促す
- ④ 3分前・1分30秒前のコールとコートクリア
- ⑤ 相方レフェリー・TOとのコミュニケーション
- ⑥ 両チームのユニフォーム確認
  - ・ユニフォームはチーム名表記、デザインも含めて同一とする
  - ・インナーとしてのTシャツやアンダーガーマントはチーム内ですべて同色のみ可
  - ・男子は上着裾をバスパンの中に入れる

〈ゲーム中〉

- ⑦ 笛は強く大きく鋭く吹く事（必要、状況に応じて笛の吹き分けが出来れば、なお望ましい）
- ⑧ 会場全体に分かるように的確なジェスチャーを行う  
（ファウルかそれ以外のストップか、選手交代、チャージドタイムアウト、得点カウントなど）
- ⑨ 特にファウルの発生時は的確に一連の動作を行う  
笛・拳手を同時に行い、TOに近づいてレポートし、プレーの再開方法を明確に示す。なお、この時レポートした審判がトレイルに入る
- ⑩ 《リード》
  - a ボールから目を切らずにフロントコートへ向かう
  - b エンドラインの外では状況に応じて左右に動いて位置取りをする
- ⑩ 《トレイル》
  - c フロントコートでの深い立ち位置の確保
  - d 得点カウントのジェスチャーはトレイルが行う
- ⑪ ピリオド間、ハーフタイム、チャージドタイムアウトなどに相方レフェリー・TOとコミュニケーションを取る。ハーフタイムには得点・ファウル数を確認

〈試合終了後〉

- ⑫ 得点確認後に勝利チームをコール
- ⑬ スコアシートの確認とサイン
  - ・クォーターごとのスコア、最終スコア、勝者チーム名が必ず記載されていること
- ⑮ スコアシート4枚綴りのうち、ピンクは勝ちチームへ、黄色は負けチームへ、ブルー2枚は大会本部席に提出
- ⑯ 試合球を本部に返却